

# 令和5年度 徳島地区渋滞対策協議会（第1回）

## 議事概要

1. 日時：令和5年7月27日（木）9：00～11：00
2. 場所：徳島県職員会館 2階 第1・第2会議室
3. 議題
  - （1）これまでの経緯
  - （2）具体的対策の実施状況
  - （3）最新交通データによる主要渋滞箇所の渋滞状況検証
  - （4）主要渋滞箇所解除の検討
  - （5）TDM施策について
  - （6）ピンポイント渋滞対策について
  - （7）自転車施策等の取り組みについて
  - （8）徳島南部自動車道開通の効果について
  - （9）災害時における交通マネジメント
4. 議事要旨
  - ・ 主要渋滞箇所のうち、徳島南部自動車道（徳島JCT～徳島沖洲IC：令和4年3月）の開通や周辺道路状況の変化に伴い、対象交差点付近の交通混雑が緩和されている「国道11号 吉野川大橋北詰交差点」、「国道11号 川内町竹須賀交差点」について、主要渋滞箇所から解除することを提案し、了解を得た。
  - ・ TDM施策として、「国道55号 勝浦川橋北詰交差点」にて実施予定の経路誘導案について説明し、了解を得た。
  - ・ ピンポイント渋滞対策について、「国道192号 法花大橋南詰交差点」、「国道438号 二軒屋町三丁目交差点」における渋滞緩和や安全性向上等の対策効果検証について報告し、了解を得た。また、令和5年度の対策予定箇所について説明し、了解を得た。
  - ・ 自転車施策等の取り組みについて、令和4年度に取り組みを開始した「国道11号 広島ランプ高架下におけるパーク&サイクルライド」の効果検証結果を報告し、今後も取り組みを継続していくことの了解を得た。
  - ・ 現道利用から徳島南部自動車道への経路転換需要を創出し、現道部の混雑状況を緩和すべく、経路転換の推進に向けた基礎調査を実施予定であり、調査手法等について説明し、了解を得た。
  - ・ 災害時における交通マネジメントとして、今後の検討に向けて他地域の先進事例の紹介や、各機関が持っている情報提供の手段の共有依頼を行った。